

ご提供するサービス・製品体系

お客様の現行プロセス、データの準備状況にあわせて
導入前後の各種サポートをご提供いたします。

ツール導入前	ツール導入時・運用時	ツール導入後
ツール適用評価支援 任意 ■ ツール導入前にお客様データを用いたツール適用評価支援	スタートアップ支援 必須 ■ 動作環境の構築 ■ 操作トレーニング メディアバック 必須 ■ インストールメディア ライセンス月額払い 必須 ■ ライセンス数に応じた月額課金 ■ ME&Sサービスを含む	運用支援 任意 ■ 月額払いのME&Sに含まれない個別サポート アドオン開発支援 任意 ■ I/Fフォーマットの拡張 ■ お客様要望に応じたアドオン機能拡張

動作環境

クライアント	
CPU	2.0 GHz(2コア以上)
メモリ	4GB 以上
OS	Microsoft Windows 10
必須ソフト	ブラウザ:Internet Explorer 11
サーバ	
CPU	2.0GHz以上（4コア以上）
メモリ	8GB 以上
OS	Microsoft Windows Server 2016 または 2019 (64Bit)
必須ソフト	WEBサーバ:Apache Web Server 2.4 アプリケーション管理:Apache Tomcat 9.0 認証管理:Redis 3.0 データベースソフト:PostgreSQL 9.4

※サーバ構成およびスペックについては、お客様ごとの導入ライセンス数や運用体系により変動いたします。

● 記載されている会社名。商品名はそれぞれの各社の登録商標です。

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン（総合窓口）

0120-933-200

営業時間 9：00～17：30（土・日・祝日を覗く）

富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

E-mail：fj-NextMobilitySup@dl.jp.fujitsu.com



FUJITSU Future Mobility Accelerator Design Collaborator

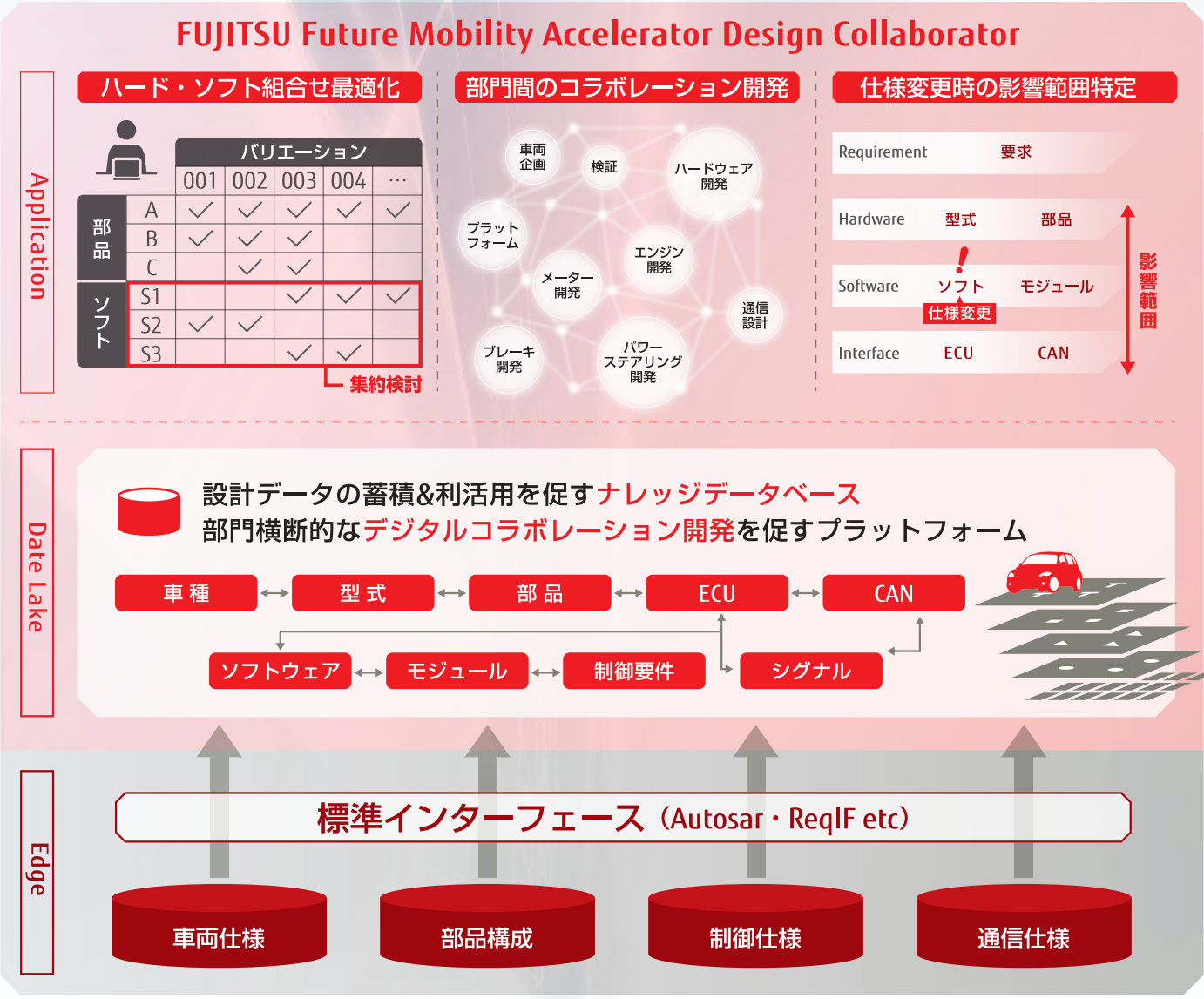
車載ソフトウェア開発における、設計情報の統合管理プラットフォーム
ソフトウェア設計情報と関連するハードウェア設計情報を繋ぎ、
組織横断的なコラボレーション開発を実現

shaping tomorrow with you
社会とお客様の豊かな未来のために

FUJITSU

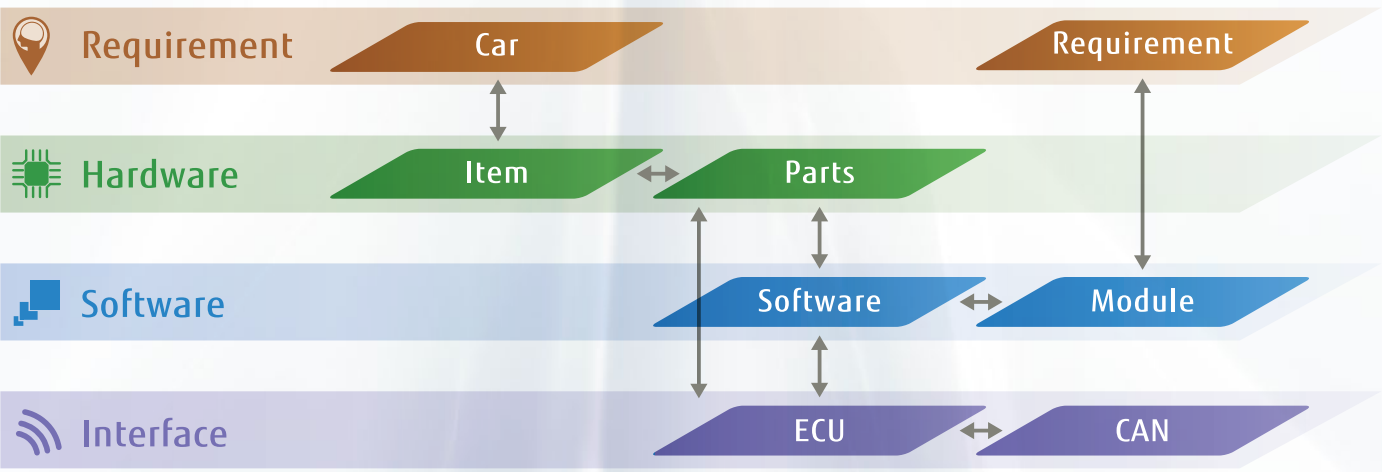
ソリューションコンセプト

車載ソフトウェア開発の制御仕様や、ハードウェアの部品構成などを、業界標準に適合したインターフェースで取り込み、各種設計データの紐づけを行います。統合管理されたデータを用いることで、自部門と他部門の設計データの関連性を見る化し、設計変更時の影響範囲が容易に特定できます。



設計データを4つのレイヤーに層別し統合管理

車載ソフト開発に関連する様々な設計情報を「要求」「ハードウェア」「ソフトウェア」「インターフェース」の4つのレイヤーに分類し、各設計要素の関連性を見る化します。



活用シーン

SCENE 1 型式ごとの車両仕様や、ハード・ソフトの組合せ情報の検索

活用メリット 設計・開発段階で、特定の部品やソフトウェアが、どの車種・型式に搭載されているか、即座に確認することができ、検証の範囲やパターンを抽出することができます。

型式ごとの標準仕様やオプション仕様を、直感的な操作で確認することができます。

型式ごとの車両仕様

部品やソフトウェア

ECUバリエーション

SCENE 2 設計領域を横断した設計変更による影響調査

活用メリット 直感的なネットワーク図で、設計要素間のつながりや、通信の流れを確認できます。また、設計を担当する部門や担当者を確認することができ、部門間の協調開発を促します。

車種・型式選択

要件構造

ハード構成

ソフト構成

通信情報

ソフトウェアの変更が、ECUやハードウェアなど他のどの部分に影響を与えるかを見る化。設計領域を横断した調査が可能です。